

## まちづくり市民会議 第1小委員会議事録②

|      |                                                                           |
|------|---------------------------------------------------------------------------|
| ■日 時 | 2007年10月4日（木） 午後6時30分～午後9時00分                                             |
| ■場 所 | 太田市役所 10階 政策推進会議室                                                         |
| ■出席者 | 委員7名 浦野委員長、宮越副委員長、相沢、境野、早川、原澤、福島<br>市2名 田中企画係長、高田<br>※欠席委員4名 天竺、荒井、岡部、佐々木 |

### 【概要】

#### 1. 前回の協議内容の確認

委員長が前回（第1小委員会1回目）の会議の議事録を読み上げ、内容の再確認を行った。

#### 2. 意見交換

今後議論するテーマを集約するため、各委員がまちづくりに対する意見を自由に述べた。（内容については、以下のとおり）

##### ①区長等地区役員の制度について

- ・区長の選出方法や任期は、選挙による方法をとる地域や同じ区長が長く務める地区等、地域によってバラつきがある。地域に密着できる区長がいることにより、良いコミュニティが形成される。区長制度について、行政指導が必要である。
- ・区長は、地区毎に住民からアンケートをとって、その要望に基づいた活動をすべきである。
- ・地元区長に活動内容を聞いてみた。空地や道水路の草取り、カーブミラーの設置及び修理、道路整備についての要望が多く、地区外の人がゴミステーションにゴミをすてていくという問題、後任の役員を見つけることの難しさ、等の話を伺うことができた。
- ・区長の意識改革が必要である。
- ・区長その他、民生委員、環境衛生委員等の各地区の役員制度の仕組みをしっかりと作るべきである。
- ・町内会の改革、町内会に参加を促す行政指導が必要。会則の整備等も必要。
- ・市全体のモデル会則を作成し、地域のオリジナリティを付加させていくべき。
- ・行政⇔区長会⇔町内会⇔地域コミュニティとの関連で町内会会則などを

整備して、住民の自主的な参加と区長などの町内会役員の役割の発揮でのまちづくりの探求。

## ②テーマについて

- ・重点的なものに絞り込む必要がある。また、協議にもっと時間をかけるべきである。
- ・財政改革の必要性（夕張市の例→郊外型のインフラ整備等による財政圧迫が原因）
- ・コンパクトなまちづくり
- ・新生太田総合計画にはまちづくり基本条例の理念や健全な財政運営の考え方が反映されていないのではないか。

## ③その他の意見

- ・市の9月20日号広報に掲載された、関東学園大学での公開講座「テーマ：市民生活を考える」（第1回10月25日（木）、PM6:30）が開設される。都合のつく方にはできるだけ出席していただければ大変勉強になると思う。
- ・現在市で公募している地域SNS「市民レポーター」のことについて、現在応募者が少ないので、ぜひとも皆さんにご参加いただきたい。また、今後市役所担当課の職員から詳しい話もお聞きしたい。

## 3 今後の進め方

- ・本日の議事録については事務局でまとめ、委員長が確認後に各委員へ送付する。
- ・「小委員会意見用紙」を活用し、10月19日（金）までに事務局に提出する。
- ・事務局は提出された意見用紙を取りまとめ、委員長及び副委員長に報告する。
- ・次回10月26日の定例会議での第1小委員会の報告としては、第1回及び第2回の会議の協議内容を踏まえて発表したい。（委員長）

## ●次回会議のお知らせ

### ・第3回 定例会の開催

【日時】10月26日（金） 午後6時30分～

【場所】市役所10階 政策推進会議室

### ・第3回 第1小委員会の開催

【日時】11月 8日（木） 午後6時30分～

【場所】市役所10階 政策推進会議室